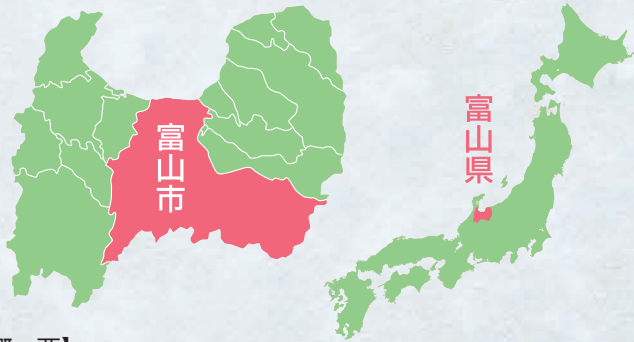


● 富山市の位置



【概要】

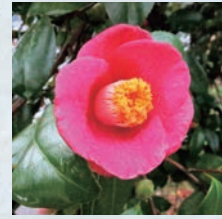
総面積……………1,241.70km²(県庁所在地では2番目の広さ)
 人口……………413,938人(2020年国勢調査(確定値))
 世帯数……………171,917世帯(2020年国勢調査(確定値))
 特徴……………海拔0mの富山湾から標高2,986mの水晶岳(黒岳)
 一級河川 常願寺川 市域流路延長:約56km
 神通川 市域流路延長:約46km

● 富山市の木、花木、草花

富山市では平成21年5月に市の木、花木、草花を制定し、緑化のシンボルとしています。



〔富山市の木〕
ケヤキ



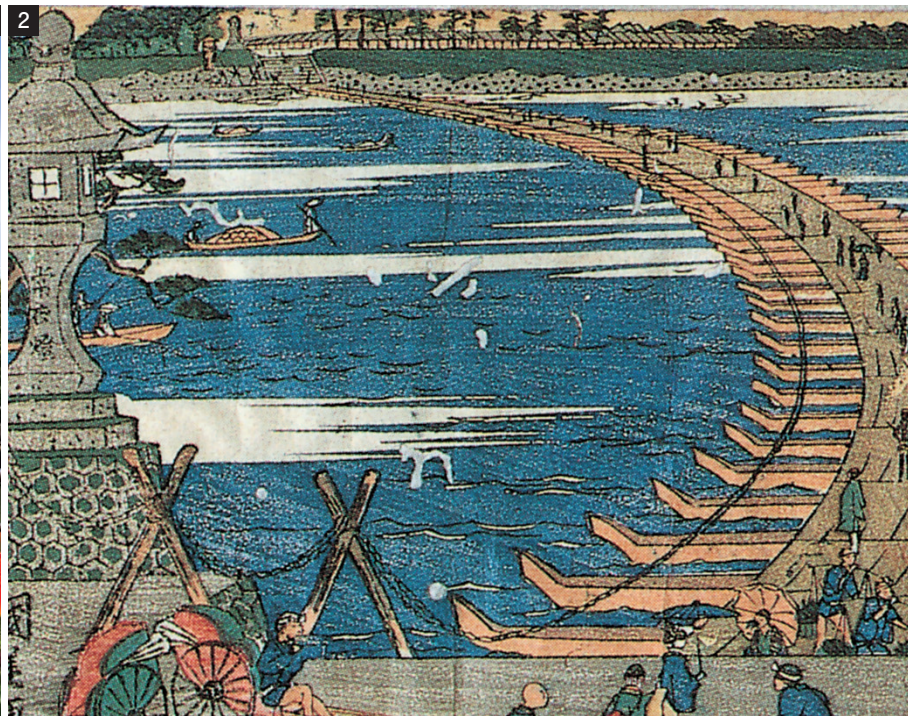
〔富山市の花木〕
ツバキ



〔富山市の草花〕
ヒマワリ



1



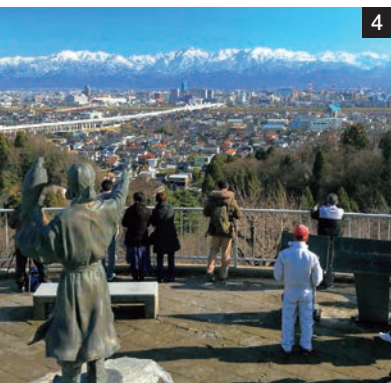
2



3



5



4

- 1 富山城
城址公園にある城下町のシンボル富山城。
- 2 神通川の舟橋
西暦1600年頃、富山の城下町を流れる神通川の橋として、兩岸に柱を立て、太い鎖を渡し、それに多数の舟をつなぎ、舟の上に板を渡して人馬を通したもの。鎖の中央には碇をつけて川底に固定し、大水のときには鎖を外して橋を撤去して流失を防いだ。江戸時代、日本一の舟橋として全国に知られた。
- 3 富山の売薬
「売薬さん」の名で親しまれる薬の行商人は、家庭に薬を置いてもらい、使用分の代金を後で回収する先用後利という仕組みをつくり上げた。現在も、多くの「売薬さん」が全国で活躍中。
- 4 呉羽山の展望台
標高約70mの山頂付近に位置する展望台では、立山連峰が一望でき、その絶景を撮影しよう、と多くのカメラマンで賑わう。市のキャッチフレーズ「立山あおく特等席。富山市」の象徴的な景観。
- 5 松川
市内中心部を流れる松川。4月初旬には、両岸が桜一色に染まる。